

No.5

2018

7/18



# はちおうじ

JR東労組  
八王子地本  
八王子地本  
ホームページ  
「東労組八王子」で検索



## 地本第22回定期大会特集

# 制裁審査委員会設置は不当だ!!

7/8 に開催した地本第 22 回定期大会において代議員より下記の発言がありました。

ところで、現在制裁にかかっている組合員の異動に関する簡易苦情処理について、徳野組織部長(当時)は答弁で「制裁審査委員会の答申が出るまで組合員権一部停止だから…組合員の権利である簡易苦情処理は受けられない…と判断した」と言われました。そもそも八王子支部主催の4月2日の集会で吉川委員長は制裁理由にあるような「3地本は臨時大会を混乱させろ！」等と言っていないし、主催した八王子支部に確認もなく、一方的な判断で制裁対象にされたら最後、組合費だけ取られて何も主張できない。大変な事です。

### 4月12日に設置された吉川委員長への制裁審査委員会設置理由の一つ

4、4月2日、八王子東急スクエアで八王子支部が吉川委員長を激励する会が開催された。そこに参加した吉川君は「俺は辞任する覚悟を決めた。本部三役は辞任しないと言っている。ふざけた話だ」「臨時大会を混乱させるよう3地本には奮闘を期待している」と自ら発した臨時大会開催に向けた「指令」を自らの言動によって否定し臨大を破壊しようとするものであって組合員への背信行為であり、組織混乱を引き起こすものである。

そもそも集会名も「会社による不当労働行為を許さず、吉川中央執行委員長と共にたたかう反転攻勢に決起する集会」で、内容も吉川委員長と共に脱退策動に抗して闘うための意思統一を行なっただけです。制裁理由にあるような発言などしていない事は主催者に聞けばすぐわかる事です。それを“確認もしない”のですから、別の意思が働いているとしか考えられません。以上の事から、八王子地本は設置理由に重大な疑義があると同時に、組合員としての権利を侵害している事からも、一刻も早い制裁審査委員会開催を求めます。

2018年4月8日  
No. 40 支部情報 スポット  
JR東労組八王子支部  
発行人 古井 久尊  
編集者 備 宣 郎

「会社による不当労働行為を許さず、吉川中央執行委員長と共にたたかう反転攻勢に決起する集会」開催!

65名の仲間が集結!

吉川中央執行委員長  
金井地本委員長、吉井支部委員長  
のあいさつ

4月2日(月)、八王子市学園都市センターにおいて八王子支部主催「会社による不当労働行為を許さず、吉川中央執行委員長と共にたたかう反転攻勢に決起する集会」を開催しました。会社による不当労働行為・脱退策動によって多くの仲間が不安を抱え不本意ながら脱退届を出さざるを得ない状況がつくり出されています。このような状況の中でも、最先頭でたたかう吉川中央執行委員長をお招きし、意見交換を行いました。参加者からは「たたかう中央執行委員を現場から支え、今後は脱退した仲間を取り戻し更なる組織強化を図っていく」との発言が出され、反転攻勢のたたかいを推し進めていく事を全体で確認しました!

脱退策動に屈せず、物言える職場を取り戻そう!!

# 一刻も早く真実を明らかにすべきだ!